

令和 8 年度第 2 回 国分寺市補助金等審査会 会議録（要約版）

日時：令和 8 年 7 月 6 日（月）午後 1 時30分開会～午後 3 時閉会

場所：国分寺市役所 5 階502会議室

1 諮問事項

財政課長より、以下 3 件の新規補助金について審査の諮問がなされた。

- （1）一般社団法人こくぶんじ観光まちづくり協会補助金
- （2）勤労者福祉サービスセンター補助金
- （3）商工振興事業補助金

2 審査内容

（1）一般社団法人こくぶんじ観光まちづくり協会補助金

①概要：一般社団法人こくぶんじ観光まちづくり協会（以下、「観光協会」という。）の運営費と事業費の一部を補助

②議論内容：

- ・常勤職員と非常勤職員の勤務体制について質問があり、役割分担の説明がなされた。
- ・公益社団法人ではなく一般社団法人化された理由について質問があり、詳細な回答は保留となった。
- ・観光協会の目的が市外からの観光客誘致か市民のシビックプライド醸成かについて議論があり、後者に重点を置いていると説明された。
- ・写真コンクールの参加者数と効果について質問があり、参加者数は横ばいであることが報告された。
- ・情報発信力の向上の必要性について指摘があり、SNS の活用などの取組が説明された。
- ・会費収入の増加について質問があり、会員獲得努力の結果であると説明された。

- ・観光協会の活動の認知度向上の必要性について指摘があった。

③今後の課題：

- ・効果的な情報発信方法の検討
- ・写真コンクール以外の新たな事業の開発
- ・自主財源の更なる確保

④結果：全会一致で承認

(2) 勤労者福祉サービスセンター補助金

①概要：市内小規模事業所の福利厚生増進のための補助

②議論内容：

・会員数減少の要因について質問があり、経済状況の悪化やサービス内容のマンネリ化が要因として挙げられた。

・会費の金額について質問があり、具体的な金額が説明された。

・サービス内容の認知度向上の必要性について指摘があった。

・広域化の可能性について質問があり、現状では難しいとの回答があった。

・商工会との連携可能性について質問があり、協議内容とする可能性は十分にあると説明された。

・基金の残高と今後の見通しについて質問があり、数年で枯渇する可能性が指摘された。

・サービスの取捨選択の必要性について指摘があった。

③今後の課題：

- ・会員減少に対する対策の検討
- ・サービス内容の再評価と改善
- ・商工会との連携や統合の可能性検討
- ・効果的な情報発信方法の検討（市報以外）
- ・新規加入事業者数の把握の検討

④結果：全会一致で承認

(3) 商工振興事業補助金

①概要：商工会への補助金交付による地域経済活性化支援

②議論内容：

- ・ 予算増加の理由について質問があり、新規事業の開始が要因と説明された。
- ・ 空き家・空き店舗を活用したまちとつながる創業支援事業の効果と今後の展開について質問があった。
- ・ 会員数増加の要因について質問があり、商工会のメリットが説明された。
- ・ 補助金増額の必要性について質問があり、市の政策との連携が理由として挙げられた。
- ・ 勤労者福祉サービスセンターとの役割の違いについて質問があり、それぞれの目的の違いが説明された。
- ・ 商工会と勤労者福祉サービスセンターの両者の統合可能性について議論があり、今後の検討課題とされた。

③今後の課題：

- ・ 勤労者福祉サービスセンターとの連携や統合の可能性検討
- ・ 補助金の効果測定方法の改善

④結果：全会一致で承認

3 その他

- ・ 会議録の運用変更（要点記録方式への移行）について説明され、承認された。
- ・ 審査資料の簡素化について提案され、承認された。